


## 就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	クローバーズ・ピアワッセ	事業所番号	0415100882
住 所	仙台市青葉区北根黒松 2 番 1 0 号	管理者名	日野隆
電話番号	0 2 2 - 7 2 7 - 8 9 0 7	対象年度	令和 7 年度

## 利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>(活動場所) クローバーズ・ピアワッセ 1 階ホール</p> <p>(実施日程) 2025年4月3日から2026年3月26日まで 隔週木曜日全24回、各回30分</p> <p>(実施の概要) 長年にわたって、仙台市内で健康運動指導に従事している大竹いく子氏を講師として招聘して、ダンスを通じた健康運動指導を行った</p> <p>(利用者数) 各回20名から30名程度</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p>  <p>毎月のテーマを決めて、行事も取り入れながらかつ楽しんでレッスンを受けられるようなプログラムです。</p>
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>(ねらい) 本活動は、専門講師によるダンスプログラムを通じて、利用者の身体機能の維持・向上、ストレス解消、生活リズムの安定を図ることを目的とし、継続的に実施された</p> <p>(メリット) 健康的な生活を保持できるようにする</p>	
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>(実施結果) 利用者が少しずつ増え、楽しみにしてくれている 作業後の空き時間を有効利用した</p> <p>(得られた成果) 運動不足の解消、健康知識の向上、 メリハリのある安定した日常生活</p> <p>(課題) 椅子に座ったまま行える軽運動も行って、次年度はストレッチや筋トレ要素を強化し、より個性に配慮した運動プログラムへの進化を図り、職員との連携を強化する</p>	

## 連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>皆さん、笑顔で楽しくダンスをしています。</p> <p>椅子にすわっている方も手を動かして参加しています。</p> <p>参加者は序々に増えてきています。</p> <p>支援員やスタッフからも、日中活動の集中力が高まった。感情の安定が見られるとの評価があった</p>	
連携先企業 (担当者)	インストラクター 大竹いく子様

## 利用者からの意見・評価

<p>毎回楽しく参加しています。</p> <p>作業後の運動が楽しい。</p> <p>令和 8 年度も続けてほしい。</p>
--

## 就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	クローバース・ピアワッセ	事業所番号	0415100882
住所	仙台市青葉区北根黒松 2 番 1 0 号	管理者名	日野隆
電話番号	0 2 2 - 7 2 7 - 8 9 0 7	対象年度	令和 7 年度

## 利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p><b>活動名称</b> 季節行事企画・実施プログラム（年 6 回）</p> <p><b>活動場所</b> クローバース・ピアワッセ 1 階ホール</p> <p><b>実施日程</b> 4 月、7 月、9 月、11 月、12 月、1 月</p> <p><b>実施の概要</b> 年 6 回の行事の企画立案実行をチームで担当する 目的をもって共同作業を行い成果を目指す</p> <p><b>利用者数等</b> 約 50 名と利用者ご家族等、来賓（慰問を含む）</p> <p>&lt;目的&gt;</p> <p>挨拶、礼儀、生活能力の向上を図ることを目的として、チームで企画実行し、社会性を培い、安定した日常生活を行うことができるようにする。また、行事の一環として、多様なスポーツの対抗試合やゲームを通じて、協調や役割分担の大切さを学ぶ。支援員は、サポートに徹し、利用者が主体的に判断、行動できるよう支援した。</p> <p>これによって、利用者間のチームワークの訓練ができ、他の利用者とも円満に交流し、社会性を育むことができるようにする。また、ご家族や地域の方とも礼儀正しく交流する場を設けている。</p> <p>&lt;成果&gt;</p> <p>季節ごとに、年 6 回の行事を行い、利用者を 10 名以内の班に分けて、各行事のテーマ設定、企画立案、役割分担をして、事前準備、会場設営、司会進行、接客対応等を実行することによって、同一事業所で働く連帯感を持つことができるようになった。新しい利用者を親切に受け入れることができ、来訪者への礼儀正しい挨拶や対応ができるようになってきている。意思決定、問題解決、創造的な思考、効果的なコミュニケーション、対人関係のスキル等の向上を図っている。今後の課題としては、利用者によっては、まだ十分に円滑な対応が難しい方々に、安定した日常生活を送るための知識や能力を継続して高めていくように支援する。地域住民や企業との連携行事を検討し、より実践的な社会参加機会を提供する。成果の「見える化」、振り返りの場を設け、個別支援計画と連携する。</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p>  <p>利用者全員参加で年 6 回の季節ごとの行事に参加しその後のスポーツやゲーム等を通じて社会生活を学びマナーや身だしなみを学んでいくことを行なっている。これらを通じて、一般就労に必要なコミュニケーション能力を高めることを目指している。また、医療面談を通じて、健康管理の重要性を指導している。</p>
---	---

## 連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>ワッセには、広い駐車場や、広いホール、フットサル場、そして認可保育園があり、様々な方々が入り出しているのので、利用者はいつでもこれらの方々と触れ合う機会があり、礼儀正しく適切な対応を求められている。行事を通じた知識能力の向上を図りながら、社会のルールを身につけるようにすることが有効と思われる。</p> <p>感染対策を十分に行いながら、新型コロナウイルスの影響から制限されてきた地域社会やボランティアとの交流を復活させ、利用者との交流をさらに深めて地域移行、地域定着を目指すことができるものと思う。</p>	
連携先企業（担当者）	有料老人ホームクローバース・ピア本町（施設長 橋山）

## 利用者からの意見・評価

<p>季節ごとに行事を行ってもらい多くの経験を積むことができます。 また、季節に応じた食事をいただくことができます。 いろいろな人と会うことができます。 仲間ができて嬉しいです。</p>
---